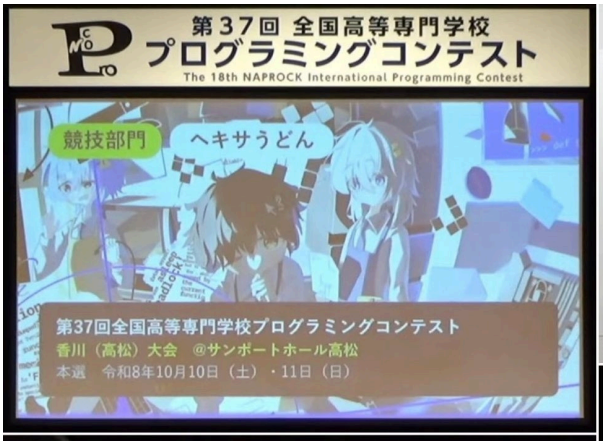
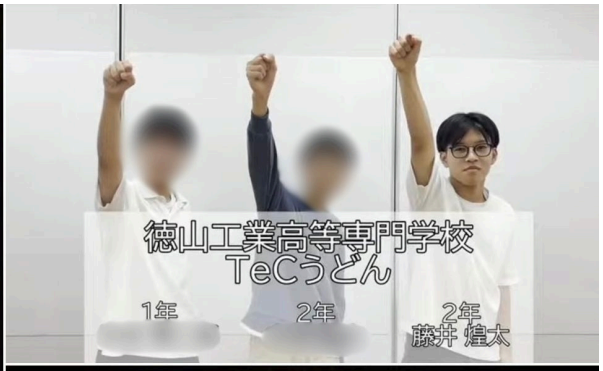
スオウパーティ通信

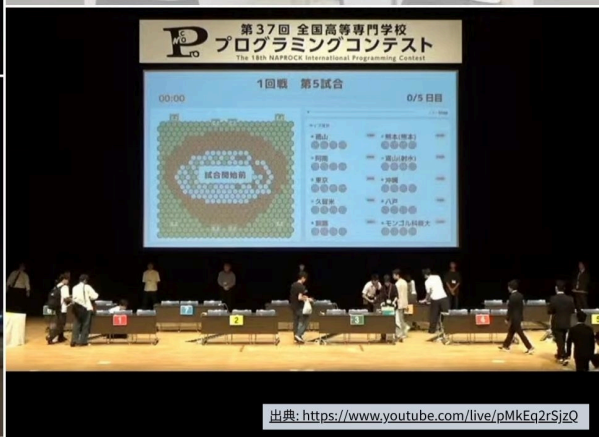
2026年
11月号

OB１期生が高専プロコンの競技部門で健闘









高専プロコン第37回は、香川県高松で10月10・11日の2日間にわたり開催されました。防府教室1期生で徳山高専2年生の藤井コウタくんは3人チームで競技部門に挑みました。この半年間、コウタくんはアルゴリズムの設計を担当し、他の2人は競技サーバとの通信や練習用マップの作成と考察を分担。大会では、一次予選で敗退するも、その後の敗者復活戦を勝ち上がるなど健闘しました。

本人は大会当日、対戦相手の気迫と、話しただけでわかる知識・技術量の大きな差を感じたそうです。隣の作品部門も見学し他の高専生が創り上げた実践的でワクワクする作品と、それを説明する学生の輝く目が印象的だったそうです。

「アルゴリズムを考える基礎的な部分はスオウパーティで学んだので塾に通っていなければこの方向に突っ走っていなかった」と嬉しい言葉を頂きました。

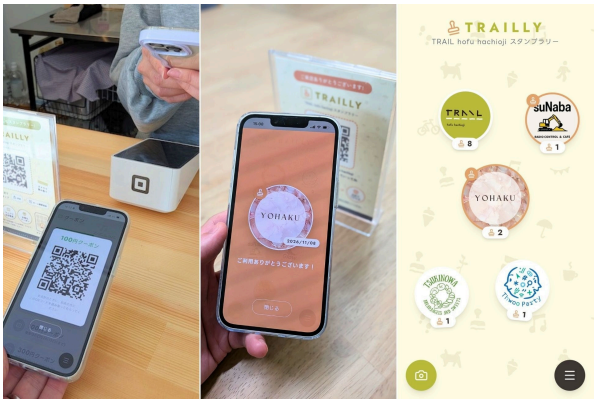
クエストの採点を厳しく　積極性を促します

11月から、宿題の取組が良くない塾生に強く意識改革を促すため、マイナスの採点をするようにしました。

当塾の宿題は「クエスト」と呼んでいます。冒険や挑戦の意味合いです。自分の上達や作品づくりが目的であること、2週間を疎かに過ごすことはマイナスの後退であること、などを伝えて行動できるように指導します。



商店街のWEBアプリ　トレイリー開発提供



（スオウ社活動報告）防府教室がある複合施設TRAILのスタンプアプリ「TRAILLY」を開発しました。お店の利用でスタンプを貯めるとクーポンが届きます。

スタンプの取得からクーポンの利用・店舗側の読み取りまで、お客様も店員さんもスマホだけで完結する、手軽で便利な仕組みを目指しました。個人情報の入力は不要なので安心です。お店を巡る楽しさや会話を生み、ITの力で地域のにぎわいを支えていきます。